

福音新聞

Good
News
NO.52



発行：浜松恵みキリスト教会 ホームページ：<https://toyokawa-cgc.com/hamamatsu/>

「神は彼らの目から涙をことごとくぬぐい取ってくださる。もはや死はなく、悲しみも、叫び声も、苦しみもない。以前のものが過ぎ去ったからである。」（聖書）



タイタニック号

【主よみもとに近づかん】

1912年4月14日、世界最大の英国客船で安全を誇るタイタニック号が、処女航海中、ニューファウンドランド島沖で冰山に衝突し、沈没しました。乗船者2208人のうち1517人の犠牲者を出し、世界最大の海難事故となりました。

沈没直前にオーケストラが演奏したのは

「Nearer, My

God to Thee」

（邦題…主よみもとに近づかん）でした。しばしばクリスチャンの葬儀で使われる讚美歌です。この曲を演奏していたバンドマスターのウォレス・ハートリーはイギリス人のクリスチャンでした。彼を含め8名の奏者と共に、沈み行く船の中で多くの乗客に希望を持たせる演奏を行いました。彼らは全員犠牲者となってしまいました

が、彼らには死後天の御国に入り、キリストと共に永遠に生きるようになるという希望により、平安が与えられていたのです。ハートリーたちが演奏した曲の歌詞の中にこのような一節があります。



「うつし世をば 離れて
天がける日 来たらば
いよよ近く みもとに行き
主の御顔を 仰ぎ見ん」

この歌詞は「この世を離れて天の御国に入る日が来たなら、ますます主なる神のそば近くに歩み寄り、主の御顔を仰ぎ見ましょう。」という内容です。クリスチャンの葬儀は召天式という名称で呼ばれ、この世を去るクリスチャンを神が天へと召してくださったことを喜び、「主よ みもとに 近づかん（主なる神よ、あなたの御そばへと近づきましよう）」と賛美して神をほめたたえるのです。クリスチャンは天に召されることの幸いを得てい

るのです。

【さばかれるべき罪人】

しかし本来、人には天の御国に入る資格はありません。それは神の御前に罪人だからです。「というのは、不義によって真理を阻んでいる人々のあらゆる不敬虔と不義に対して、神の怒りが天から啓示されているからです。」（聖書）

全ての人は、あらゆる動植物や人間の体を見たときに、人手によらずに秩序正しく成り立っている仕組みを知り、誰かが創造したと認めざるを得ないので、はないでしょうか？その創造主こそ生ける真の神です。「神について知りうることは、彼らの間で明らかです。神が彼らに明らかにされたのです。神の、目に見えない性質、すなわち神の永遠の力と神性は、世界が創造されたときから被造物を通して知られ、はつきりと認められるので、彼らに弁解の余地はありません。」（聖書）

人はその神を無視し、軽んじています。

「彼らは神を知っていながら、神を神としてあがめず、感謝もせず、かえってその思いはむなしくなり、その鈍い心は暗くなったのです。彼らは、自分たちは知者であると主張しながら愚かになり、朽ちない神の栄光を、朽ちる人間や、鳥、獣、這うものに似たかたちと替えてしまいました。」（聖書）

そのため義なる神は罪人をさばかれます。そして死後に永遠に続く火の池の地獄に投げ込まれるのです。

【救い主なるキリスト】

人は天の御国に入るための方法も、手段も、資格も持っていません。しかし神は、全ての罪人を憐れまれ、地獄のさばきからの救いを備えてくださいました。それは神の御子であるイエス・キリストによる救いです。キリストは今から

約2000年前、人としてご誕生され、そのご生涯を通して罪のない方であることを人々に証明されました。そして30数年のご生涯を歩まれた後、エルサレムの郊外で十字架刑に処せられました。その刑罰は重大な罪を犯した者が受けるためのものです。罪のないキリストが十字架上でさばかれたのは、私たちの罪を赦すために身代わりにさばきを受け、死なれるためでした。

「『キリスト・イエスは罪人を救うために世に来られた』ということばは真実であり、そのまま受け入れるに値するものです。」(聖書)

キリストは死後三日目に、葬られた墓の中よりよみがえられました。そして40日間、弟子たちの前に姿を現され、天の御国に行かれました。このイエス・キリストを真の救い主として信じ受け入れるなら、全ての罪は赦され、さばきに遭うことなく永

遠の天の御国に入れるのです。

【平安のうちに
死を迎える幸い】

「私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであつて、次のことです。キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと、また、ケファに現れ、それから十二弟子に現れたことです。その後、キリストは五百人以上の兄弟たちに同時に現れました。その中にはすでに眠った人も何人かいますが、大多数は今なお生き残っています。その後、キリストはヤコブに現れ、それからすべての使徒たちに現れました。」(聖書)

よみがえられたキリストを目撃した弟子たちは、救いについて命を懸けて宣べ伝えました。上記の箇所が書かれたのはキリス

トの死後、約25年後で多くの証言者たちが生き残っていました。当時、キリストを宣べ伝えた者の多くは殉教の死に至ったのですが、それでも信じ受け入れる者が急速に増えたのは、よみがえりが事実であり、多くの人がキリストは救い主であると確信できたからでした。キリストの救いは現代に至るまで宣べ伝えられ続けています。そして今でも、死を目前にして天の御国に入れることの希望を告白しつつ、平安のうちに地上の生涯を終えるクリスチャンが存在しています。どうか皆さんも、イエス・キリストをご自身の救い主と信じ受け入れて死後のさばきから救われ、天の御国に入れる方となつて下さい。

「神は、実に、そのひとり子をお与えになつたほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」(聖書)

特別伝道集会のお知らせ

5/31 (金)
PM7時30分

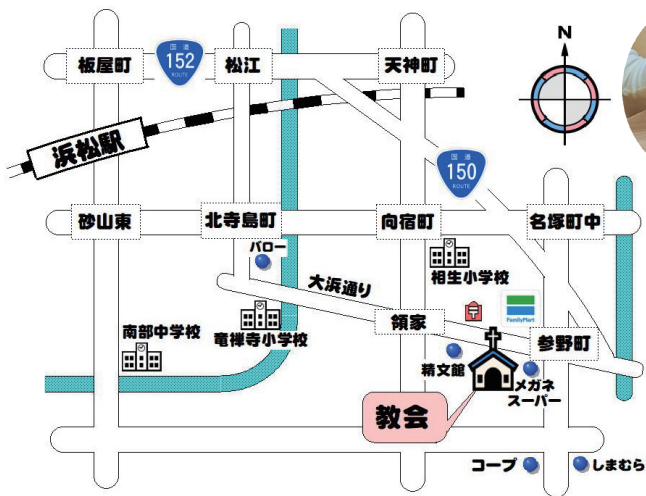
PM2時00分
PM7時30分
6/1 (土)

6/2 (日)
AM10時30分
PM2時00分

講師：増山 康友 牧師（京都府・長岡キリスト恵み教会）



各回託児を用意しています。お子様がおられる方も遠慮なくお越しください。参加費などは一切必要ありません。



教会学校
お楽しみ会

6/8 (土)

午後1時30分より
対象年齢：3歳から小6
クッキング工作を行います。
詳しくはホームページで！



浜松駅より遠州浜行、または遠州浜温泉行バスで「領家郵便局」まで約6分

定例集会のご案内

| 日曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 土曜日 |
|---------------|---------------|---------------|--------------|
| こども礼拝 AM 9:30 | 聖書学び会 PM 7:30 | 婦人会 AM 10:30 | 中高生会 PM 2:00 |
| 一般礼拝 AM 10:30 | | 聖書学び会 PM 7:30 | |
| 聖書学び会 PM 1:30 | | | |



教会ホームページ
はこちらからどうぞ

浜松恵みキリスト教会

牧師 畑川 洋一郎
副牧師 榊原 康博

〒430-0852 浜松市中区領家3丁目22-2 TEL (053) 548-4812

※ 当教会は、エホバの証人（ものみの塔）世界平和統一家庭連合（旧統一協会）、末日聖徒キリスト教会（モルモン教）などとは違い、聖書そのものを学ぶキリスト教会です。尚、これらの団体でお悩みの方、違いをお知りになりたい方は、是非ご連絡下さい。